

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
 事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
 例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分
 会長 神崎達朗 幹事 小清水正義 会報委員長 安部信三



Reach Within to Embrace Humanity
 心の中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年～2012年度国際ロータリー会長
 カルヤン・パネルジー

第1251回例会 2011年9月22日(木)(晴)

司会 瀬戸 誠副幹事
 点鐘 神崎達朗会長
 合唱 「手に手つないで」(北村まり子さん)
 ビジター紹介 後藤定毅君(大和中) 久保谷 勤君(秦野)相原 学様(オブザーバー)

[受付文書]
 ○ 国際ロータリー日本事務局経理室より 10月のレポートのお知らせ 1ドル=78円
 [本日の配布物] ロータリー米山記念奨学豆辞典

スマイル報告

会長報告

- ガバナー事務所より
 - ① 第2回アクターズミーティングご出席のお願い
 日時 9/24(土) 13:00～ 登録開始
 場所 横須賀市立総合福祉会館
 登録料 1,000円
 - ② 地区大会における新世代の交流会への出席のお願い
- 9/17(土)、青少年交換の解団式に出席して参りました。当クラブより和田雄将君(カナダ留学)も帰国し、7名の留学生在が体験談を発表しましたが、15～17歳の高校生が親元を離れ、色々な体験をしてきた事、皆、ひとまわり大きくなり、頼もしくなって帰ってきたようです。青少年委員会の一年の活動(交換学生の募集～送り出し～迎え等)の多さと大変さに頭が下がり、意義のある事業と感じました。
- 北村俊和さんが本日より出席されました。犬と水無川を散歩中、酒井さんにお会いしました。富士見橋～桜橋までを歩きで往復しているとのこと。健康のためだそうです。皆様もお身体には充分気をつけてください。

- 後藤定毅君(大和中) 「前年度は大変お世話になりました。皆様のご支援のお陰で任務を果たすことが出来ました。本日は宜しくお願ひ致します」
- 久保谷 勤君(秦野) 「本日はお世話になります」
- 相原 学様 「本日はロータリークラブの入会を前提とした見学に参りました」
- 神崎達朗君 「後藤バスターガバナー、お待ちしております。卓話、よろしくお願ひします。相原さん、名水へようこそ。席を作って待っています」
- 小清水正義君 「後藤バスターガバナー、ようこそおいで下さいました。本日の卓話、宜しくお願ひします」
- 諸星常平君 「後藤直前ガバナーようこそ！卓話を楽しみにしています」
- 桐山晃忠君 「台風一過、すがすがしい日ですが、昨日は命拾いをしました。東名走行中、前のトラックが強風でひっくり返りそうになり、2度に渡り回避して助かりました」
- 原 郁夫君 「後藤PG、本日はご苦勞様です。相原さん、ようこそ」
- 今井茂文君 「台風一過、素晴らしい秋空です。台風の被害はどうでした？本日は後藤PGにはありがとうございます。卓話楽しみです」

幹事報告

[週報受理] 大磯

会員数	40名
出席数	24名
出席率	64.87%
前々回の修正	86.84%

メークアップ	
--------	--

本日のプログラム	9月29日(木) ○ 卓話 渡辺美佐緒様(みのりの家)
----------	--------------------------------

次週のプログラム	10月6日(木) ○ クラブ協議会 会長・幹事 ○ 理事会
----------	--

- 大屋富茂君 「台風一過、後藤PGにはお忙しい中、ありがとうございます。すがすがしい卓話を楽しみにしております」
- 酒井健一君 「後藤PG、地区ではお世話になりました」
- 高橋幸雄君 「後藤直前ガバナー、ようこそおいで下さいました。本日の卓話を楽しみにしていました。どうぞよろしくお願い致します」
- 河野治男君 「後藤パストガバナー、宜しく申し上げます」
- 山口光弘君 「後藤定毅パストガバナー、本日は宜しくお願いします」
- 古谷スミ子さん 「後藤パストガバナーの卓話を楽しみにしております」
- 柳川清紀君 「今井さんに“運び屋”をさせてしまいました。今井さん、申し訳ありませんでした」
- 瀬戸 誠君 「入院してしまいました。完治しました。スマイルします」
- 諸星道治君 「スマイルします」
- 前 肇君 「スマイルします」
- 北村俊和君 「お見舞いいただきありがとうございます。まだ、リハビリ中ですが、スマイルします」

合計 43,000 円

卓話



「ガバナーの任務を終えて」

後藤定毅パストガバナー

前年度はクラブの皆様にご支援をいただきありがとうございました。特に地区チームの一員として、地区インターアクト委員会では原委員長と酒井委員に、それに今井地区職業奉仕委員には、委員会の会議などにほとんど皆出席で活躍頂きましたこと、感謝と御礼を申しあげます。またクラブでは高橋会長、古谷幹事には、クラブをまとめロータリー財団や米山奨学会への拠金について地区目標を達成頂き、クラブ運営に大変尽力頂いたことも記憶に新しく、重ねて感謝を申しあげます。

本日は昨年のクラブへのガバナー公式訪問に続いて二度目の訪問ですが、前年度震災の影響で同時開催されたP

ETS、地区協議会の会場で当時の神埼会長エレクトにクラブに来て話をとのことで、お言葉に甘えて伺いました。ガバナーの責務を終えて気持ちだけは清々しいのですが、大した話も出来ないと思っています。

仲田ガバナー年度に地区ではガバナーエレクト移籍問題が発生し、私どもの第6グループに移籍されましたので、グループが大変な騒ぎになり、その一つの例として、ガバナー補佐をどなたも受けられないことになりました。私どものクラブは当時ある程度の歴史がありながら、先輩の分区代理やガバナー補佐が退会されたり死去されたりして誰もいないということで、私が引き受ける羽目になりました。しかしそのガバナー年度は大変厳しく、難しい年度で一時は職務の辞任やクラブの退会を決意するほど悩んだことが思い出されます。しかし地区のことは地区のこと、「自分たちグループの各クラブが楽しく有意義に」の方針を会長幹事をお願いして、みなさんの理解を得て地区大会や地区協議会のホスト役も成功裡に過ごすことが出来ました。その1年後今度は思いもしないガバナー指名の話がきて、私は悩みに悩む運命となりました。それはガバナー補佐要請依頼の時にも思っていたのですが、私には地区の委員会の大きな実績がなく、「箱入り娘」ならず、「箱入り親父」そのものの心境で、ガバナー就任など考えも出来ない問題でありました。したがって何度もクラブの推薦を辞退したのですが、いろんな方面から要請を受けたために、受けるか今度こそ退会するかの二者択一の答えが迫られる中、清水の舞台から飛び降りる気持ちでお引き受けして就任することになりました。

エレクト時代にRIによってガバナーに就任する人たちの「国際協議会」という研修(GETS)があるのですが、これは大変厳しいものでした。ガバナーエレクトは日本では34人いますが、それぞれ知事・市長経験者や弁護士・公認会計士・大学教授の先生方、そして僧職の方、また大企業、中小企業の方々、まさに多様性異質性の人たちの集まりであるロータリーそのもので、さらに世界では531人のガバナーがいて言語、肌色、ロータリーの考えは様々であり、一週間のうち5日間を同じ釜の飯を食べるような関係で、一緒に過ごしたわけで、厳しい内容の研修会でしたが、素晴らしい体験で世界中に友達ができたようで大変勉強になりました。余談ですが、この国際協議会のガバナーエレクトへのRIの旅費支給ですが、みなさんはガバナーにはRIからファーストクラスかビジネスクラスの旅費が支給されると思う方が多いかと思いますが、日本からアメリカ・サンディエゴまで、77,000円で、日本航空で行くと270,000円くらいでしたから、大変な赤字です。これをもってもRIの財政は、大変厳しいものであることがおわかりと思います。

また、エレクト時代の時に地区のガバナー補佐、委員長、委員の選任をしたわけですが、ロータリーはクラブでもそれぞれの会員が役目を一年ごとに交代で担うわけで、私は地区でも多くの人に地区の仕事を体験して頂きたいとの方針で、地区とクラブがどうしたら協調体制ができるのかと、いろんな仕組みを考えてみました。

ガバナーの時は、先ほども言いましたように、公式訪問で多くのクラブのみなさんに大変歓迎をいただきましたが、つらかったことは今年の夏も暑かったですが、昨年の7月の中旬から始まった私の公式訪問も大変な暑さの中での訪問で、ガバナーズ・ジャケットは冬物でありまして、テーマ・ネクタイを締めての訪問は大変つらいものでした。今年の森ガバナーはクラブに「クールビズ」をお願いされると聞いています。こちらのクラブは、夏でも「クールビズ」は採用しないと独自の方針をお持ちと聞いておりますが、私の経験では連日続くガバナーにはお許し頂けたらと思います。

ガバナーはガバナー月信を会長幹事宛てに、ガバナーの私信としてお届けする責務があるわけですが、今までの月信表紙は、景色や行事内容で飾ることが通例でした。しかし私はこの100年を超すロータリーの基礎をつくった先輩の人たちをRIの強調月間に寄せてその月の表紙に採用しました。その意図はみなさんに、RIがロータリーを大きく変えようとする現在、RIの会員であるクラブに、ロータリーの基本を改めて認識して頂く良い機会と考えて行ったものでした。

改めて思うのですが、ロータリーはクラブが基本です。活動の主体はクラブであり、クラブが活性化することが重要です。ロータリーは、一週間に一度の例会で情報を交換し違いを認め助け合い、自己研鑽をして、お互いの職業を人から信頼信用されるものとする事で、結果として社会や世界のためになる奉仕をする組織ですが、この原点がクラブ活性化のためには欠かしてならないものと思います。お互いが、次の例会が待ち遠しくなるようなクラブにならなければならないのではないのでしょうか。私も森ガバナーから地区長期計画委員長の責務を与えられていますので、地区の透明性、一貫性を明確にし、信頼信用を確立し、クラブのために少しでも尽力して行きたいと思っておりますので、引き続きクラブのみなさんのお力をお貸しくださいますようお願いしまして、拙い卓話を終わらせて頂きます。



集合写真です。



■ 9/24たばこ祭オープニングパレードに参加しました ■



■ 卓話後の懇親会で不明点等の質問タイムがありました ■

